

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	たつの市 28229
地域名 (地域内農業集落名)	北山地区 (北山集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	23.6 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	23.4 ha
② 田の面積	23.3 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.3 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.17 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考) 区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	0.01 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.01 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における75才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、たつの市の西部に位置し、米作を中心とした地域で、圃場整備は終了している。農地所有適格法人があり、一部は個人が管理しているが、農業者の高齢化、後継者不足が進み、農地の管理委託を希望する農家も年々増えてきており、地域内の約90%を集積し、維持管理に努めているが、今後農地の委託・集積がさらに進むものと思われる。今後は農地所有適格法人の経営の安定を進めるうえで、農作業の効率化・省力化を進めることが必要である。

【地域の基礎データ】
主な作物: 水稻、麦、大豆、かぼちゃ

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水稻を中心に、稲・麦・大豆の2年3作の輪作体制を維持しつつ、圃場の団地化・集約化を進めるほか、スマート農業もより推進し、省力化・品質収量の向上等に取組む。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	96.2	%	将来の目標とする集積率
			98 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手に集積を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積・集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、担い手への農地集積を引き続き継続する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
区域内の農地について、農地所有適格法人が利用する場合は、原則として中間管理機構を通じて農地の貸し借りをする。また、当面自分で耕作を希望する農家も、営農の継続が困難になった場合に中心となる担い手に引き継げるよう機構を通じて利用権の設定を行うよう地域全体で進めていく。□
(3)基盤整備事業への取組
農道・水路等の維持管理・改修等必要な基盤整備については、地域全体で取組む。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
市やJAと連携し、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、育苗・ライスセンターの利用・委託をJAにしてい

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒	①鳥獣被害防止対策	☒	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☐	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☐	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害防止については、地域で取組む。
- ②ASKを引き続き利用する。
- ③ドローンの導入による防除作業等の省力化、ザルビオの利用による施肥管理を引き続き行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	26経営体		23.6 ha	0 ha		23.6 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3: 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4: 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農		水稻・麦・大豆	22.0 ha	ha	水稻・麦・大豆	22.0 ha	ha	担い手1	
2	認就		いちご	0.7 ha	ha	いちご	0.7 ha	ha	担い手2	
3	利用者		黒大豆	0.2 ha	ha	黒大豆	0.2 ha	ha	利用者1	
4	利用者		保全管理	0.015 ha	ha	野菜	0.015 ha	ha	自己管理	
5	利用者		保全管理	0.022 ha	ha	野菜	0.022 ha	ha	自己管理	
6	利用者		保全管理	0.012 ha	ha	野菜	0.012 ha	ha	自己管理	
7	利用者		保全管理	0.014 ha	ha	野菜	0.014 ha	ha	自己管理	
8	利用者		保全管理	0.014 ha	ha	野菜	0.014 ha	ha	自己管理	
9	利用者		保全管理	0.013 ha	ha	野菜	0.013 ha	ha	自己管理	
10	利用者		保全管理	0.010 ha	ha	野菜	0.010 ha	ha	自己管理	
11	利用者		保全管理	0.010 ha	ha	野菜	0.010 ha	ha	自己管理	
12	利用者		保全管理	0.011 ha	ha	野菜	0.011 ha	ha	自己管理	
13	利用者		保全管理	0.011 ha	ha	野菜	0.011 ha	ha	自己管理	
14	利用者		保全管理	0.013 ha	ha	野菜	0.013 ha	ha	自己管理	
15	利用者		保全管理	0.014 ha	ha	野菜	0.014 ha	ha	自己管理	
16	利用者		保全管理	0.005 ha	ha	野菜	0.005 ha	ha	自己管理	
17	利用者		保全管理	0.007 ha	ha	野菜	0.007 ha	ha	自己管理	
18	利用者		保全管理	0.012 ha	ha	野菜	0.012 ha	ha	自己管理	
19	利用者		水稻	0.263 ha	ha	野菜	0.263 ha	ha	自己管理	
20	利用者		保全管理	0.010 ha	ha	野菜	0.010 ha	ha	自己管理	
21	利用者		保全管理	0.014 ha	ha	野菜	0.014 ha	ha	自己管理	
22	利用者		保全管理	0.011 ha	ha	野菜	0.011 ha	ha	自己管理	
23	利用者		保全管理	0.010 ha	ha	野菜	0.010 ha	ha	自己管理	
24	利用者		保全管理	0.015 ha	ha	野菜	0.015 ha	ha	自己管理	
25	利用者		保全管理	0.010 ha	ha	野菜	0.010 ha	ha	自己管理	
26	利用者		野菜	0.181 ha	ha	野菜	0.181 ha	ha	自己管理	